

# 札幌学院大学 国際プログラム 2022

Experience

可能性

การเติบโต  
잠재성

寶物  
誰にも奪われない  
経験というのは  
価値を高める

宝物 Possibility and Challenge

やりたいこと  
行ってみないとわからないこと  
Valour 내안의가치에눈을뜨다 Potencial

夢 ポテンシャル  
思いを形に

ความท้าทายใหม่ Opportunity 성장

新たな世界新しい自分

体験

挑戦  
새로운세계  
โลกใหม่  
สิ่งที่อยากทำ

発行先 札幌学院大学 国際交流課  
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地  
TEL 011-386-8111 FAX 011-386-8113  
E-mail [iec-sgu@sgu.ac.jp](mailto:iec-sgu@sgu.ac.jp)  
発行日 2022. 4. 1

homepage



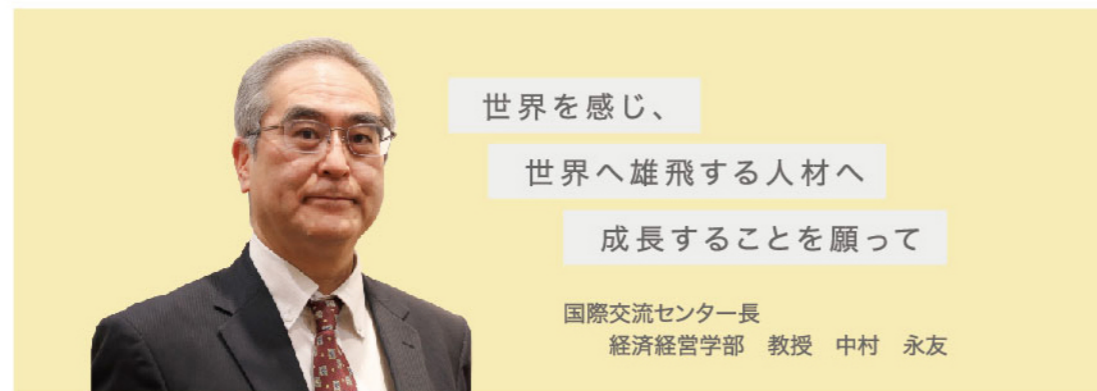
One life,  
Many answers



札幌学院大学  
SAPPORO GAKUIN UNIVERSITY

# GREETING

## ご挨拶



北海道は雄大な自然に抱かれた四季折々の景観を有し、そこに育まれた独自の文化、新鮮な山海の幸、多くの自然・文化・資源に恵まれた土地です。外国人観光客も欧米・アジアともに年々増加してきました。パンデミック収束後にはまたこのような状況へと回帰していくことでしょう。

グローバル化された現代の世界では、政治・ビジネス・科学・文化など様々な分野で地域や国家との関係性が強まり、相互のつながりが不可欠になっています。その潮流は北海道でも同様で、海外事業を展開する企業の7割がアジアへ進出し、北海道を訪れる外国人も数百万人の規模になっています。北海道も国際社会と強く結びついています。

このような国際化の波に対応すべく、札幌学院大学はこれまで20年以上にわたり海外協定校への留学生派遣制度を実施してきました。現在は13ヶ国31大学(2022年4月現在)との学術交流協定を結び、半年から1年の交換留学、短期語学研修、異文化交流、英語インターンシップなどのプログラムを提供しています。本学は国際協力にも力を入れており、2019年10月には国内第2号(道内第1号)のフェアトレード大学に認定されました。世界の中には自分たちと立場の違う人達が貧困に苦しんでいる現状があることを理解し、同じ地球の構成員として、その恵まれない人達を貧困から救う一助として、フェアトレードという日常の消費を通じた国際貢献にも取り組んでいます。このような多岐にわたる活動が功を奏して、協定校からの研修・留学の受け入れが活発化し、本学で学ぶ正規留学生の数も年々増加してきました。キャンパスでは、多様な文化を醸成する環境が形成され、異なる文化的背景の学生どうしが相互に刺激しあう相乗効果が生まれています。言語や習慣のみならず、価値観や生育環境の異なる人々との交流は、これまで自分が信じてきた常識を覆す新たな発見があり、知的好奇心が刺激される機会です。世界の多様性を認識する体験は、他者の理解や尊重につながると考えます。

国際社会のあらゆる分野において、多国・多地域間での議論や協力を進めて良き解決案の提示が求められています。パンデミックはまさしく私たちにそのことを再認識させることになりました。様々な国際的課題に取り組む際には、日本の文化や常識を踏まえ、他者の主張を聞きその背景を理解した上で、双方が合意できる最善の方策を見いだしていく能力が求められています。そのような力の養成には、国籍の異なる学生が集う大学という教育環境において経験を重ね、また留学・研修などの国際体験はたいへん有効です。本学は自分が関心のある分野を学びながら、これからの社会に不可欠な国際性を習得できる条件を整えています。このような恵まれた環境を活かして、様々なことに挑戦し、世界に雄飛する人材へと成長していくことを願っております。国際交流のスタッフ一同は、皆さんの挑戦を心待ちにしています。ぜひ、国際体験と一緒にしてみませんか。

## 目次

### 留学システム概要

協定・提携校マップ	3
留学システム	5
留学の種類	6
留学費用	7
留学準備スケジュール	9

### 長期プログラム

半期留学の概要	11
アメリカ	12
イギリス	13
半期留学に関する授業料免除選考基準	14
交換留学の概要	15
韓国	16
中国・台湾・タイ・フランス	17
留学Q&A	18

### 短期プログラム

各プログラムの概要	19
語学文化体験プログラム(欧米圏短期海外研修)	
アメリカ	20
イギリス	21
イギリス	22
語学文化体験プログラム(サマープログラム)	
韓国	23
学生交流プログラム	
中国・台湾・タイ	24
マレーシア・アメリカ	25
国内プログラム ニセコ	26
国際プログラム等参加状況	27

### 学内プログラム

国際交流活動・フェアトレード活動	28
グローバル科目	29
国際交流関連施設	30

# CONTENT

# 協定・提携校マップ

Partner Universities



## Asia

1 東國大学校	韓国	12 瀋陽大学	中国
2 東亞大学校	韓国	13 電子科技大学	中国
3 建國大学校	韓国	14 国立高雄大学	台湾
4 崇実大学校	韓国	15 僑光科技大学	台湾
5 韓南大学校	韓国	16 元培醫事科技大学	台湾
6 亞洲大学校	韓国	17 チェンマイ大学	タイ
7 東洋大学校	韓国	18 ジュアング大学	インドネシア
8 中国人民大学	中国	19 FPT大学	ベトナム
9 集美大学	中国	20 TAR大学	マレーシア
10 南京師範大学	中国	21 KDU大学	マレーシア
11 北京農学院	中国		

## Oceania

22 モナシュ大学	オーストラリア
-----------	---------

## North America

23 サイモンフレーザー大学	カナダ
24 カリフォルニア大学デーヴィス校	米国
25 パシフィックルーセラン大学	米国
26 マウントフードコミュニティカレッジ	米国

## Europe

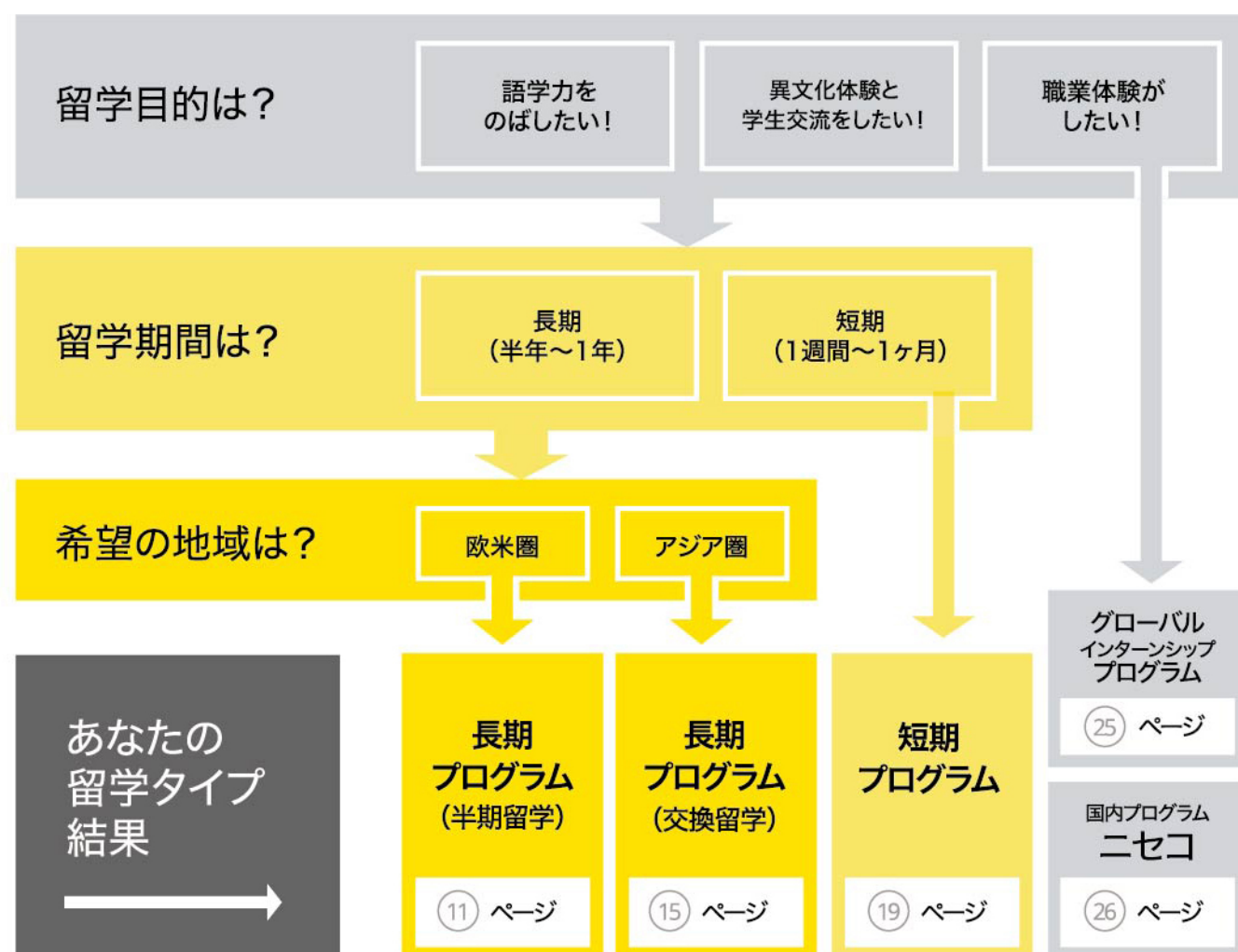
27 エセックス大学	英国
28 エクセター大学 ( INTO )	英国
29 ウォーバーハンプトン大学	英国
30 EMBAビジネススクール	フランス
31 トランシルバニア・ブラショフ大学	ルーマニア

2022年4月1日現在  
本学は13カ国・地域31大学と  
交流協定を締結しています。

# 留学システム System

札幌学院大学の国際プログラムは、長期プログラム(欧米圏留学:半期、交換留学:半期/1年)と短期プログラム(語学文化体験(欧米圏/韓国)、グローバルインターンシップ、学生交流)、国内プログラム(ニセコ留学)、学内プログラム(グローバル科目、グローバル教育支援チューター、学生国際交流活動、日本語教育・文化体験プログラムパティ)等があり、学生の目的や希望にあった多様なプログラムを多数用意しています。

## あなたの留学タイプは？



# 留学の種類 Types

	行き先	授業料		奨学金補助金	単位認定
		SGU	留学先		
長期プログラム	提携校	必要 <sup>*1</sup>	必要	あり	あり
	協定校	必要	不要	あり	あり
短期プログラム	語学文化体験プログラム(欧米圏)	必要	必要	なし	あり
	語学文化体験プログラム(韓国)	必要	大学による <sup>*2</sup>	あり	大学による <sup>*3</sup>
	グローバルインターンシップ	必要	必要	あり	あり
	学生交流プログラム	必要	必要	あり	大学による <sup>*4</sup>
国内プログラム	インターンシップ	必要	不要	なし	あり <sup>*5</sup>

\*1 授業料免除制度あり。詳細は14ページ参照  
 \*2 東亜大学のプログラムは授業料免除  
 \*3 東国大学のプログラムは授業科目のため、単位修得が可能  
 \*4 台湾とタイのプログラムは授業科目のため、単位修得が可能  
 \*5 科目を履修し、単位修得が可能

### 事前確認

海外に渡航するための確認事項として、自分の希望を満たしているかを確認してみましょう。

### 確認1

#### 国名・地域

海外では国ごとに使われている言語はもちろん、文化や気候、治安など様々な違いがあります。事前にそれらを調べることで、自分の希望にあった国であるかを判断する材料となります。

### 確認2

#### 滞在日数・滞在期間

海外留学には長期のプログラムでは半期~1年、短期プログラムでは、1~5週間のものがあり、プログラムにより滞在日数が大きく異なります。大学での履修状況を踏まえ、どのくらいの期間、留学ができるかを検討しましょう。また、留学先の大学により授業期間や長期休暇の時期が異なるため、事前にしっかりと調べましょう。

### 確認3

#### 費用

海外留学には授業料や渡航費のほか、留学先での生活など様々な費用がかかります。プログラムによっては奨学金制度などもありますのでしっかりと事前に確認してください。

### 確認4

#### 必須要件

TOEFLやTOEICなどの英語力、成績などの必須要件があるプログラムもあります。学内の要件を満たさない場合は、大学を休学し私費留学をするという選択肢もあります。

※長期プログラムでの留学期間は通算1年まで、在学期間を含めることができます。

※新型コロナウイルスの影響により、派遣先の国・地域における外務省発令「感染症危険レベル」が「2」以上の場合は渡航不可となります。「感染症危険レベル」が「1」に下がった場合でも、本学として派遣を見送る場合があるため、確認が必要です。

# 留学費用 Costs

プログラム名	期間	国名	学校名	渡航費・授業料等	内訳	大学からの補助金	本人負担額	備考	
長期プログラム	半期留学	アメリカ	カリフォルニア大学デーヴィス校	¥1,620,000		¥200,000	¥1,420,000	※外国留学期間中(半期分)の授業料を免除する制度あり。 なお、授業料免除は選考基準に基づき選考する。 詳細は14ページ参照	
		イギリス	エクセター大学(INTO)	¥1,858,000		¥200,000	¥1,658,000		
	交換留学	5ヶ月または1年	韓国	全大学	¥500,000~		¥100,000	¥400,000~	※補助金は選考基準に基づき選考。人数制限あり。
			中国	全大学	¥350,000~		¥100,000	¥250,000~	※補助金は選考基準に基づき選考。人数制限あり。
			台湾	全大学	¥500,000~		¥100,000	¥400,000~	※補助金は選考基準に基づき選考。人数制限あり。
			タイ	チェンマイ大学	¥400,000~		¥100,000	¥300,000~	※補助金は選考基準に基づき選考。人数制限あり。
*半期で試算	3ヶ月または7ヶ月	フランス	EMBAビジネススクール	¥450,000~		¥100,000	¥350,000~	※補助金は選考基準に基づき選考。人数制限あり。	
短期プログラム	語学文化体験プログラム (欧米圏短期海外研修)	1ヶ月	アメリカ	カリフォルニア大学デーヴィス校	¥560,000	📖 ¥430,000 ✈️ ¥130,000	¥0	¥560,000	
		1ヶ月	イギリス	エクセター大学(INTO)	¥460,000	📖 ¥300,000 ✈️ ¥160,000	¥0	¥460,000	
		1ヶ月	イギリス	ウォーバーハンプトン大学	¥420,000	📖 ¥260,000 ✈️ ¥160,000	¥0	¥420,000	
		2週間			¥300,000	📖 ¥140,000 ✈️ ¥160,000	¥0	¥300,000	
	語学文化体験プログラム (サマープログラム)	2週間	韓国	東國大学校	¥160,000	📖 ¥95,000 ✈️ ¥65,000	¥50,000	¥110,000	
		2週間	韓国	東亜大学校	¥80,000	📖 なし ✈️ ¥80,000	¥15,000	¥65,000	
		3週間	韓国(2022年度休止)	韓南大学校	¥265,000	📖 ¥200,000 ✈️ ¥65,000	¥70,000	¥195,000	※2022年度募集せず ※食事込
	グローバルインターンシップ	3週間	マレーシア	TAR大学・KDU大学	¥350,000	📖 ¥250,000 ✈️ ¥100,000	¥170,000	¥180,000	※プログラム代、渡航費により補助金の増減あり。
	学生交流プログラム	10日間	タイ	チェンマイ大学	¥126,000	📖 ¥55,000 ✈️ ¥71,000	¥35,000	¥91,000	
		10日間	台湾	国立高雄大学	¥100,000	📖 ¥45,000 ✈️ ¥55,000	¥45,000	¥55,000	
		7日間	中国	北京農学院	¥70,000	📖 なし ✈️ ¥70,000	¥35,000	¥35,000	※経済学科の学生は補助額が異なる。
		7日間	マレーシア(2022年度休止)	TAR大学・KDU大学	¥142,000	📖 ¥75,000 ✈️ ¥67,000	¥70,000	¥72,000	※2022年度募集せず
		2週間	アメリカ(2022年度休止)	マウントフードコミュニティカレッジ	¥550,000	📖 ¥370,000 ✈️ ¥180,000	¥200,000	¥350,000	※2022年度募集せず ※参加者数により減額あり。

\*長期プログラムの渡航費・授業料には、一部食費や保険代も含まれます。 \*渡航費・授業料等はレートにより変更の可能性あり 📖-プログラム費 ✈️-航空券

## 共通事項

**出願対象者** 本学に在籍する全学生

**出願書類** 外国留学奨学生願書(半期留学、交換留学のみ)

**出願方法** 出願期間中や応募期限までに国際交流課へ提出してください

※半期留学を希望する英語英米文学科の学生は、教育支援課英語英米文学科の窓口へお問い合わせください。

# 留学準備スケジュール SCHEDULE

			2022年度												2023年度														
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
長期プログラム	半期留学	アメリカ										募集説明会 出願期間		選考	合格通知 留学申込 履修登録	履修登録	事前OR		ビザ面接	出発					留学期間		単位認定 報告書提出		
		イギリス																		出発						留学期間			
	交換留学	韓国 台湾 中国	前期						募集説明会 出願期間	選考	合格通知	事前OR		出発		留学期間：半年				単位認定 報告書提出									
		タイ フランス	後期	募集説明会 出願期間	選考	合格通知	*1 事前OR	出発	留学期間：半年				単位認定 報告書提出	留学期間：1年															単位認定 報告書提出
短期プログラム	語学文化体験 プログラム	アメリカ										事前OR		出発	報告書 提出														
		イギリス								事前OR	出発	報告書 提出																	
		韓国								事前OR	出発	報告書 提出					募集ガイ ダンス												
	グローバル インターンシップ	マレーシア							事前OR	出発	報告書 提出	受入PG	報告会																
	学生交流 プログラム	台湾									*2 受入PG	選考・ 履修登録	事前OR	出発	報告書 提出														
		中国									事前OR	出発	報告書 提出																
		タイ												事前OR	出発	報告書 提出													
マレーシア													事前OR	出発	報告書 提出														
アメリカ													受入PG	事前OR	出発	報告書 提出													

**注意事項** 留学準備スケジュールの日程は、2022年度3月時点の予定です。日時などの詳細は、情報ポータルや掲示板、国際交流課にて確認をしてください。  
 ※PCR検査、隔離期間が別途必要になります。ただし、国によって条件が異なることが予想されますので、注意してください。

\*1 OR = オリエンテーション  
 \*2 PG = プログラム

# 長期プログラム 半期留学の概要

「半期留学」とは、本学と提携している大学へ、本学生を派遣する留学制度です。

この制度では、アメリカのカリフォルニア大学デーヴィス校、イギリスのエクセター大学、2大学から留学先を選択できます（年度によって、派遣可能大学が変更になる場合があります）。

留学期間は約4～5ヶ月間で、最大1年まで在学期間に算入されます。留学期間中に修得した単位は、24単位を上限として認定され、4年間で卒業することが可能です。

留学に際し、授業料免除制度に基づき、選考基準を全て満たし、審査をクリアした学生は留学期間中、本学の授業料（半期分）が免除されます（詳細は、14ページを確認ください）。なお、留学先での授業料、寮費（ホームステイ）等の費用が必要です。

## 目的

異文化コミュニケーションの体験的学習と外国語活用力の向上を図ると共に、国際理解を深めることを目的としています。

## 募集人数

● 年間1名～20名まで

## 出願資格

- 本学に1年以上在学した者
- 2年次希望者は、1年次終了時に36単位以上の単位を修得していること。
- 3年次希望者は、2年次終了時に80単位以上の単位を修得していること。

※英語英米文学科の学生は上記の他に留学を許可する基準を満たしていること。詳細は教育支援課英語英米文学科窓口にお問い合わせください。

## 出願書類

- 留学願（留学の目的を記述したものを添付）
- 外国留学奨学生願書
- 留学前確認書
- 半期海外留学参加同意書

※所定用紙は、英語英米文学科の学生は教育支援課英語英米文学科、他学科の学生は国際交流課で配布しています。

## 出願期間

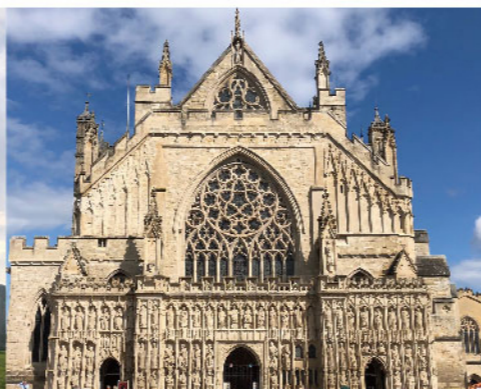
- 2022年12月13日(火)～  
2023年1月13日(金)予定

## 出願先

● 教育支援課各学科窓口

## 単位認定

半期海外留学修了後に留学先大学の「成績証明書」および「単位認定願」、「留学報告書」、「学習の概要及び今後の勉強計画」の提出に基づき、審査の上、24単位を上限に認定します。いずれの大学に留学した場合でも、年間最大48単位まで修得が可能です。なお、留学事前講義となる必修科目の「留学・観光英語A(3)」(前期)は、履修登録期間に教育支援課英語英米文学科の窓口にて、申込をしてください。



# アメリカ カリフォルニア大学デーヴィス校

University of California, Davis



カリフォルニア大学デーヴィス校のエクステンションによる英語集中講座は、英語コミュニケーション理論に裏打ちされた講義と実践、ホームステイの生活を通じて、国際的な視野を身につけることを目的としています。



## 留学期間

約5ヵ月間  
2023年9月下旬～2024年2月中旬

※留学期間は修業年限および  
在学期間に算入されます。

## 講義内容

英語集中講座、コミュニケーション論、  
スピーチ・メイキングなど。

## 住居形態

留学全期間中ホームステイ  
(2食/3食:月ごとに選択可)

## 体験談 EXPERIENCES

松田菜々 / 2021年度卒業生 / 2019年度参加

住み慣れた環境から離れて生活するのは、刺激的で楽しい反面、苦悩や不安も抱えることだと実感しました。もちろん英語は上達します。それに加え、苦悩や不安に直面してついた度胸は私の財産の一つとなりました。  
差別・偏見をなくすための言語表現、行動の実践といった、ポリティカル・コレクトネス化が進んでいる社会を体験することもアメリカ留学の魅力の一つだと考えます。





## イギリス エクセター大学 ( INTO )

INTO at University of Exeter

ロンドンから電車で約2時間半、デヴォン州エクセター市にあるエクセター大学が併設する語学センターで、英語文化研修を行います。語学研修プログラムに参加し、実践的な英語力の向上を目指すと同時に、イギリスの文化と歴史について理解を深めます。



### 留学期間

約4ヵ月間  
2023年8月上旬～2023年12月中旬  
※留学期間は修業年限および  
在学期間に算入されます。

### 講義内容

エクセター大学英語語学センターによる英語集中講座、コミュニケーション論、スピーチ・メイキングなど。

### 住居形態

全期間ホームステイ  
(平日2食、週末3食付き)

## 体験談 EXPERIENCES

佐藤 菜南 / 2021年度卒業生 / 2019年度参加

私は4ヶ月半のエクセター留学、そしてイギリス人家族とのホームステイを経て、日本との多くの違いを学びました。私たちに日本人の文化の「当たり前」が染み付いていますが、それは他国の人の当たり前とは違うということを、痛感することばかりでした。毎日が新鮮で、大変で、楽しくて価値のあるものにできたと感じます。



## 半期留学に関する授業料免除選考基準

Tuition exemption selection criteria

下記の選考基準1～4を全て満たす者を総合的に審査し、授業料減免の対象者とします。

### ● 授業料免除となる留学先(大学) Universities

- カリフォルニア大学デーヴィス校(アメリカ)
- エクセター大学(イギリス)

### ● 学業成績 Academic performance

#### 選考基準1

総取得単位数について、授業料免除申請時(4月)に以下の基準を満たしていること。

- 2年次留学希望者は、1年次終了時に36単位(経済学科は32単位)修得していること。
- 3年次留学希望者は、2年次終了時に80単位修得していること。
- 4年次留学希望者は、3年次終了時に112単位修得していること。

#### 選考基準2

GPAについて、授業料免除申請時(4月)に以下の基準を満たしていること。

- 前年度取得した単位のGPAが2.0以上であること。

### ● 語学力 Language skill

#### 選考基準3

授業料免除申請時(4月)にTOEIC(IP・公開L&R)で380点以上取得していること。

### ● 研修動機 Study motivation

#### 選考基準4

国際交流委員が面接を実施し、以下の3項目について、それぞれA、B、Cの3段階評価を行う。この評価において、3項目全てでC評価を取らないこと。

- 動機(留学志望理由、専門教育との関連づけ)
- 学習意欲(具体的な獲得目標、学習計画、事前準備)
- 人物(積極性、協調性、人と接する態度)





# 長期プログラム 交換留学の概要

「交換留学」とは、本学との交換留学協定に基づき実施される留学制度です。  
この制度では、韓国や台湾、中国、タイなどの地域から留学先を選択できます。  
留学期間は1学期間(約半年)または1年間で、最大1年まで在学期間に算入されます。留学期間中に修得した単位は、書類提出に基づき、審査の上、単位認定され、4年間で卒業することも可能です。多くの場合は協定大学にある語学センターにて、現地の言語を習得することが大きな目標となりますが、語学力が充分であれば、現地の一般学生と同じ科目を履修することができます。  
また、費用については、本学への授業料納付は必要ですが、交換留学先の授業料は、原則として免除(語学センターは別途必要)となります。

アジア圏に関しては、いずれも以下の条件が申請要件となります。

<b>目的</b>	異文化コミュニケーションの体験的学習と外国語活用力の向上を図ると共に、国際理解を深めることを目的としています。	<b>募集人数</b>	● 年間各大学2名程度
<b>出願資格</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本学に1年以上在学した者</li> <li>● 2年次希望者は、1年次終了時に36単位以上の単位を修得していること。</li> <li>● 3年次希望者は、2年次終了時に80単位以上の単位を修得していること。</li> </ul>	<b>出願書類</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 留学願</li> <li>● 留学の目的</li> <li>● 留学前確認書</li> <li>● 外国留学奨学生願書</li> </ul> <small>※所定用紙は国際交流課で配布しています。</small>
<b>出願期間</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 後期渡航: 2022年3月下旬~4月中旬(予定)</li> <li>● 翌年前期渡航: 2022年9月中旬~10月中旬(予定)</li> </ul>	<b>出願先</b>	● 国際交流課
<b>単位認定</b>	交換留学修了後に留学先大学の「成績証明書」および「単位認定願」、「留学報告書」、「学習の概要及び今後の勉強計画」の提出に基づき、審査の上、24単位を上限に認定します。 いずれの大学に留学した場合でも、年間最大48単位まで修得が可能です。		
<b>その他</b>	● 留学前までに本学の「初級外国語クラスA~D」を履修しておくことが望ましいです。		

## 韓国 Korea



## 体験談 EXPERIENCES

梅原 裕理彩 / 2021年度卒業生 / 東亜大学校2019年度交換留学

私は1年間、韓国の釜山へ交換留学をしました。国際交流の活動をしていただけたおかげもあり、言語や文化に対して不安な部分はなに1つなかったため、期待を胸に韓国へ行きました。留学先での学生や先生方がサポートしてくださったおかげで不自由のない有意義な時間を過ごすことができました。また、実際に韓国で1年間住んでみて、異文化を学びながら自文化も学ぶことができました。外国での生活は自分自身の成長にも繋がりました。



塚口 麗美 / 2021年度卒業生 / 東國大学校2019年度交換留学

留学中、韓国人のルームメイトと暮らしていました。最初は言語の壁があり大変でしたが、語学堂に通っているうちに自然と会話が増えました。ルームメイトのおかげで学べた事も多く、とても充実した生活を送っています。また、語学堂に通っていることで様々な国の友達を作ることができ、国際交流の輪を広げることができました。



# 中国・台湾・ タイ・フランス

China • Taiwan • Thailand • France



※マレーシア、ベトナム、インドネシアの大学については、国際交流課までお問い合わせください。

## 体験談

EXPERIENCES

橋本 若香子 / 2020年度卒業生 / 国立高雄大学2019年度交換留学

台湾の南部にある高雄市は首都の台北と比べると静かでのんびりしている街です。高雄大学の国際交流には語学が堪能な学生が在籍していて、学校生活で困ったことがあれば直ぐ相談できる安心感がありました。中国語の授業も、発表する機会の多い授業でとても楽しいです。のんびり楽しく学べる台湾留学を私はお勧めします。



上田 萌香 / 2021年度卒業生 / 国立高雄大学2019年度交換留学

私は大学1年次、初めて海外へ行き、元々行きたいと思っていた留学を決めました。留学が始まって言葉も通じず、聞き取れもしない日々が続きました。しかし、課題で日本語から中国語に直したり、中国語で受けている授業も少しずつ理解できるようになったりと段々留学がとても楽しいものだと実感できました。私は1年間の留学で大きく成長できたと思います。



# 留学Q&A

Q&A

- Q1 1年生でも留学はできますか。**
- A1** 1学期以上の長期留学については、原則として「1年以上、本学に在籍していること」が出願条件です。したがって、最短で2年生の前期から留学が可能となります。短期プログラムや国内プログラム、学内プログラムは1年生から参加が可能です。
- Q2 在学中に1年以上の半期・交換留学は可能ですか。**
- A2** 本学の規程に基づき、在学期間として認められ、単位認定、授業料免除や補助金対象となるのは1年間となります。したがって、1年以上の留学を希望する場合、休学して留学することが可能です(Q3, A3を参照)。
- Q3 休学をして留学することは可能ですか。**
- A3** もちろん可能です。その場合は留学先で履修した科目の単位認定や奨学金の支給はありませんので注意してください。また、卒業時期や今後の履修状況を確認する必要がありますので、必ず自分の所属する学科の教育支援課窓口まで事前に相談してください。
- Q4 留学の期間を途中で延長することは可能ですか。**
- A4** 申請した留学期間は原則延長することができません。
- Q5 留学費用はどれくらい必要ですか。**
- A5** 渡航先や期間によって、金額は異なります。アジア圏交換留学の場合、一番安い留学先で1学期40万円程度(本学への授業料を除く)です。欧米圏への半期留学は、渡航費や派遣先の大学へ授業料を納付する必要があるため、少なくとも150万円程度を準備する必要があります。詳細は、留学費用の5~6ページを参照ください。
- Q6 欧米圏へ1年間の留学は可能ですか。**
- A6** 原則半期と決められていますが、派遣する大学によって可能な場合もあります。また、卒業時期や留学費用などが大きく異なりますので、国際交流課窓口へ問い合わせをしてください。
- Q7 交換留学先の語学センターとは何ですか。**
- A7** 各大学の付属施設として設けられている語学学校のことを指します。語学センターでは、少人数のクラス制で初級から中級までのレベルに分けられて語学を集中的に学びます。
- Q8 英語英米文学科以外の学科へ所属していますが、欧米圏への半期留学は可能ですか。**
- A8** 出願要件を満たしていれば、全学科とも留学が可能です。詳細は、11ページを参照ください。なお、単位修得状況や今後の履修計画等を確認する必要があります。自分の所属する学科の教育支援課窓口へ相談してください。
- Q9 コロナ禍で、留学を考える場合、今のような準備が必要ですか。**
- A9** 新型コロナウイルスの影響で、留学することが難しい現在、将来の留学に向けて、まずは自身の語学力向上に集中することがおすすです。自分に適切な勉強法を探し、TOEICやIELTS、韓国語能力試験、中国語検定等の語学検定に挑戦することにより、効率的に語学力を身につけることが望ましいです。また、留学を希望する大学の授業状況や該当国の生活状況、政府の水際対策等の情報収集など、自身で確認しながら準備することも大切です。

## 短期プログラム 各プログラムの概要

「短期プログラム」とは、本学と提携、協定を締結している大学へ学生を短期間(1週間から1ヶ月程度)派遣する制度です。

この制度では、「語学文化体験プログラム」、「グローバルインターンシップ」、「学生交流プログラム」から選択できます(年度によって、変更になる場合があります)。派遣時期は、通常授業のない期間(8月～9月、2月～3月)となります(一部例外あり)。

また、プログラムごとに単位認定や渡航補助金の有無が異なるので、自分の目的や希望に合わせて選択する必要があります。

### 語学 文化体験 プログラム

派遣先の言語を授業形式や学生交流などを通して学び、語学力向上と学習意欲の向上を図ります。また、歴史ある地域や施設への訪問、伝統文化体験やアクティビティへの参加、学生交流を通して異文化理解を深めます。

- 1 欧米圏短期海外研修 アメリカ、イギリスで1ヶ月間程度実施される語学研修(20～22ページ参照)。
- 2 サマープログラム 韓国で2～3週間程度実施される語学と文化体験研修(23ページ参照)。

### グローバル インターン シップ

マレーシアのペナン島またはクアラルンプールにて、3週間程度実施される職業体験と英語研修です。

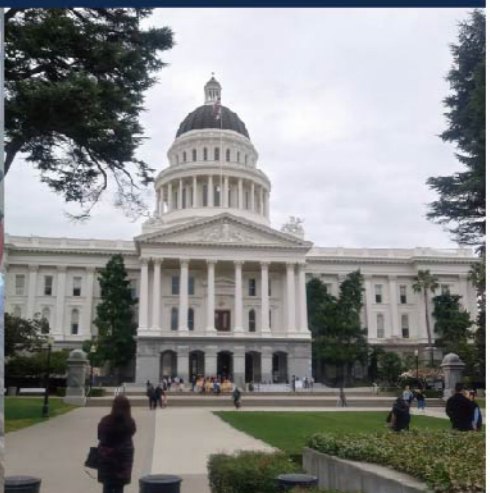
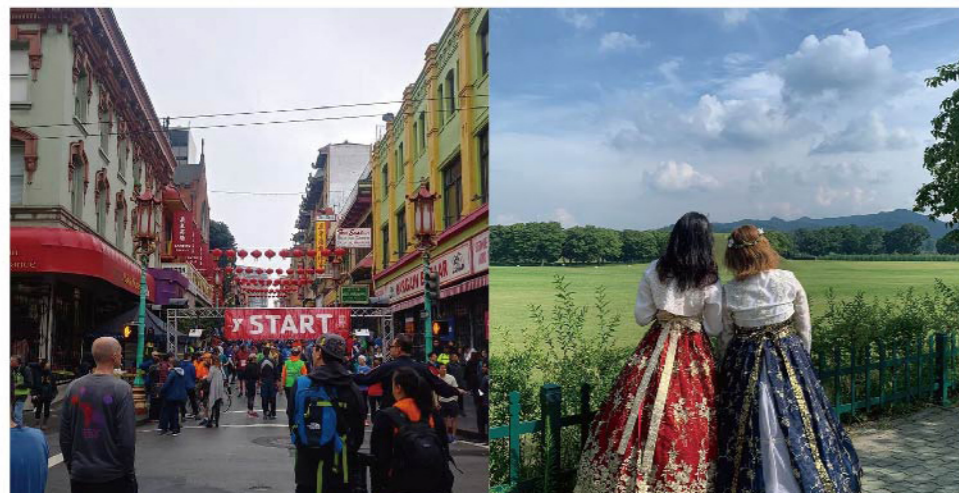
滞在期間中は、ペナン島の世界遺産ジョージタウン見学や散策、文化体験、学生交流なども実施され数多くの体験をすることができます。なお、インターンシップは、2018年度から開始されたプログラムであり、参加費(渡航費・プログラム費用)の半額程度が大学から補助される制度があります(25ページ参照)。

### 学生交流 プログラム

海外協定校との間で、学生の受入と派遣を行う相互交流プログラムです。受入時には、バディとして本学に来日する外国人学生のサポートを行います。学内での活動以外に、道内観光名所への訪問や宿泊交流、文化体験等を実施するため意欲的に参加する必要があります。また、派遣時には、派遣先大学のサポートがあり、文化体験や学生交流を中心にプログラムが実施されます。学生交流プログラムは、滞在日数が短いことや大学からの補助金があり、初めて海外に渡航する人や金銭面で不安がある人にお勧めのプログラムです(24～25ページ参照)。

### 共通事項

- 出願書類 プログラム参加申込書、同意書所定用紙は、国際交流課窓口にて配布しています。
- 出願方法 申込書を記入の上、別途情報ポータルで案内する期日までに国際交流課窓口へ提出ください。
- 出願期間 申込書を記入の上、指定の日程(4月中旬予定)に国際交流課窓口へ提出ください。
- 選考方法 募集人数を超えた場合は、申込書の内容と成績を考慮するとともに面接を行い、総合的に審査します。

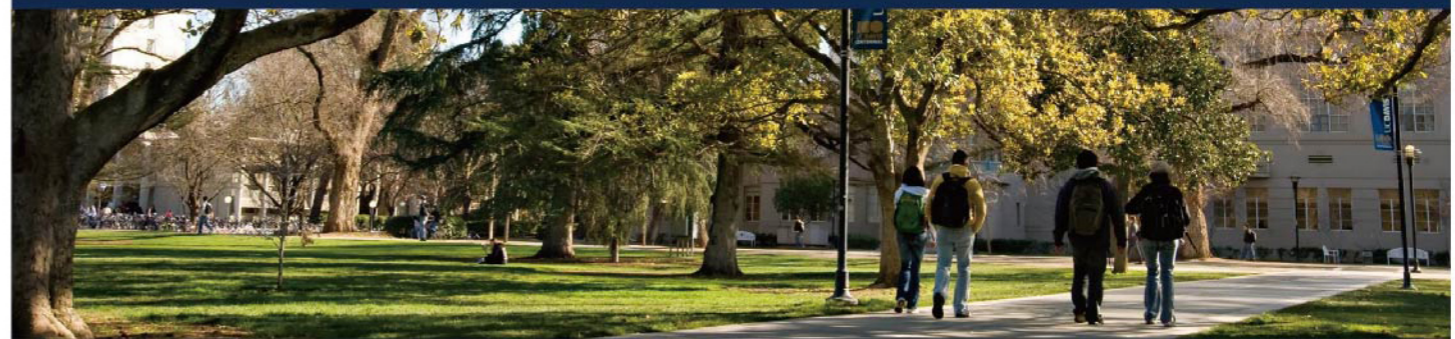


## アメリカ カリフォルニア大学デーヴィス校

University of California, Davis



1905年に創立された州立の総合大学。学生数は約2万人。農業や環境学、エンジニアリングの分野が特に有名。約2100ヘクタールの全米一の広大なキャンパスでは、自転車が必需品です。UCDキャンパスのあるデーヴィスはサンフランシスコから車で1時間半の田園地帯にある人口5万人の大学の街です。冬でも雪の降ることのない温暖な気候で、治安が良く快適な生活環境です。



### 研修 内容

英語コミュニケーションとアメリカの文化・社会について実践的・体験的に学びます。参加者は後期(9月～1月)に本学で事前授業を受講後、カリフォルニア大学デーヴィス校での研修プログラムに参加します。月曜日から金曜日は、リスニング&スピーキング、コミュニケーション&文化等の多彩なカリキュラムの授業を受けます。午後はデーヴィスの学生スタッフがコーディネートするゲーム、スポーツ、パーティーなど多様なアクティビティに参加します。週末はサンフランシスコなどへ出かけることも可能です。

### 実施期間

約4～5週間  
2023年2月中旬～3月中旬

### 単位修得

留学・観光英語B(2) 2単位  
※留学・観光英語A(2)を  
必ず履修してください。

### 宿泊

ホームステイ(全期間)  
※研修中はバスまたは  
自転車(現地でレンタル)で通学します。

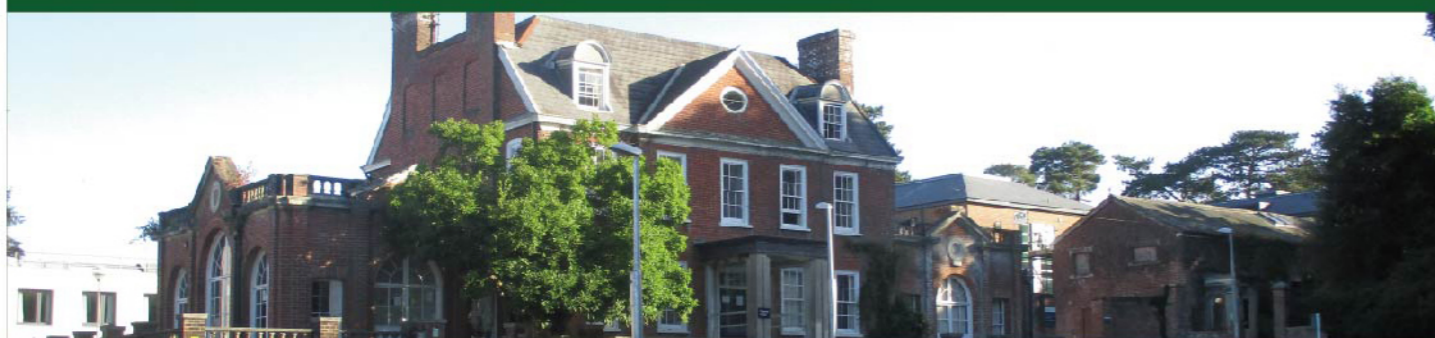
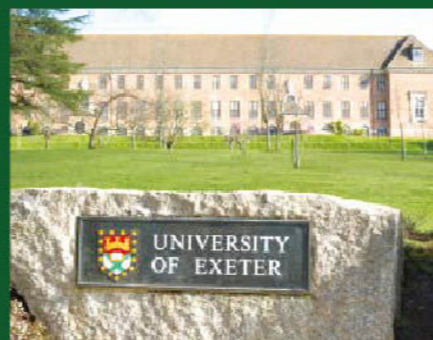
# EXETER

イギリス

## エクセター大学( INTO )

INTO at University of Exeter

ロンドンから車で約3時間半のエクセターは、デボン州の州都です。有名なエクセター大学がある学生の街としての一面も持ち、活気がありながらも、落ち着きのある美しい街並が魅力です。また、歴史ある多くの古い建造物や町並みが保存されており、英国の歴史・文化に関する知識をより深め、高い教養を身につけることができます。



### 研修内容

英語コミュニケーションと、イギリスの文化・社会について実践的・体験的に学びます。参加者は前期(4~7月)に本学で事前授業を受講後、エクセター大学英語語学センター(INTO)での研修プログラムに参加します。

実施期間	募集人数	単位修得	宿泊
約4週間 2022年8月中旬~9月中旬	要相談	留学・観光英語B(1) 各2単位 ※留学・観光英語A(1)を 必ず履修してください	ホームステイ(全期間)



# UWolverhampton

イギリス

## ウォーバーハンプトン大学

University of Wolverhampton

1992年に大学機関と認定されたイギリスでは比較的新しい大学です。学費が他国に比べ比較的高いイギリスにあって、質が高く実用的な学問を誰もが受けやすい費用で提供しています。キャンパスはワイヤレスネットワークを有し、どこにいてもインターネットに接続できる環境が整っています。大学寮と語学センターは、のどかな田園地帯にあるため、治安も良く、落ち着いた環境で勉強に集中できます。



### 研修内容

英語コミュニケーションと、イギリスの文化・社会について実践的・体験的に学びます。参加者は前期(4~7月)に本学で事前授業を受講後、ウォーバーハンプトン大学内で実施の研修プログラムに参加します。

実施期間	募集人数	単位修得	宿泊
約4週間 2022年8月上旬~8月下旬	要相談	留学・観光英語B(1) 2単位 ※留学・観光英語A(1)を 必ず履修してください。	ウォーバーハンプトン 大学寮(全期間) 人数により個室または2人部屋になります。 大学寮には各国の学生が滞在しています。



# 韓国

Korea

 <p>Dongguk Univ. 東國大学校 ソウルキャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施期間 約2週間 2022年8月上旬</li> <li>●募集人数 10人</li> <li>●研修内容 午前は語学学習、午後は文化体験、週末はフィールドトリップを実施予定</li> <li>●単位認定 グローバル科目通年(「海外スタディ1(2)、II(2)」2単位)</li> <li>●宿泊 大学寮</li> </ul>	 <p>Dong-A Univ. 東亞大学校 釜山キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施期間 約2週間 2022年8月上旬</li> <li>●募集人数 2人</li> <li>●研修内容 午前は語学学習、午後は文化体験、週末はフィールドトリップを実施予定</li> <li>●単位認定 なし</li> <li>●宿泊 大学寮</li> </ul>	 <p>Hannam Univ. 韓南大学校 大田キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施期間 2022年度は休止</li> <li>●募集人数 ※例年7人</li> <li>●研修内容 午前は語学学習、午後は文化体験、週末はフィールドトリップを実施予定</li> <li>●単位認定 なし</li> <li>●宿泊 大学寮</li> </ul>
---	--	---

# 中国・台湾・タイ

China • Taiwan • Thailand

 <p>Beijing Univ. of Agriculture 北京農学院 北京キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施期間 約1週間 2022年9月上旬</li> <li>●募集人数 10人(経済学部5人、その他学科5人)</li> <li>●研修内容 学生交流、文化体験、施設訪問など</li> <li>●単位認定 なし ※経済学部生は原則として「海外フィールドワークC」(2単位)を履修登録すること</li> <li>●宿泊 大学内ホテル</li> </ul> <p>※受入プログラム(日程未定)にパディ学生として参加すること。 ※経済学部専門科目「海外フィールドワークC」との共同実施。「海外フィールドワークC」の詳細はシラバスを参照。</p>	 <p>National Univ. of Kaohsiung 国立高雄大学 高雄キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施期間 約10日間 2022年12月中旬</li> <li>●募集人数 15人</li> <li>●研修内容 研究発表、合宿、文化施設訪問、体験学習など</li> <li>●単位認定 グローバル科目後期(「海外スタディ1(1)、II(1)」2単位)</li> <li>●宿泊 高雄市内のホテル</li> <li>●選考 前期「教養ゼミナールA(1):受入プログラム(7月から1ヶ月程度を予定)」(2単位)を受講し、参加態度と担当教員の評価によって選考する。</li> </ul>	 <p>Chiangmai Univ. チェンマイ大学 チェンマイキャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●実施期間 約10日間 2023年2月下旬</li> <li>●募集人数 12人</li> <li>●研修内容 現地小学校でのボランティア活動、文化施設訪問、体験学習など</li> <li>●単位認定 グローバル科目「グローバルボランティア1(1)、II(1)」2単位取得可能</li> <li>●宿泊 チェンマイ市内のホテル、ホームステイ</li> <li>●その他 ※受入プログラム(日程未定)にパディ学生として参加すること。 ※履修登録については、「履修登録マニュアル」を参照のこと。</li> </ul>
--	--	---

## 体験談

EXPERIENCES

望月 祥 / 経営学科4年 / 東國大学校2019年度参加

東國大学のパディ学生とご飯を食べに行ったり、休日にロッテワールドに行ったり、本学の日本語プログラムに参加した学生には私が行きたかった華城に連れてってもらいました。午前中の韓国語の授業は大変でしたが、韓国の学生と交流する時間が多く、良い経験、良い思い出になりました。2週間はあっという間だったので、次回は他の大学へ留学したいと思っています。



## 体験談

EXPERIENCES

清水 悠人 / 2021年度卒業生 / 国立高雄大学2019年度参加

このプログラムに参加することで、高雄大学の学生との絆をより深めることができ、台湾での生活や経験は自分の視野を大きく広げてくれます。実際に台湾に行き、自分の肌で台湾の良さを感じてみてください。この10日間は一生の財産になると思います。このプログラムに参加して本当に良かったです。来年も必ず参加したいと思います！



荒井 香里 / 2021年度卒業生 / 韓南大学校2019年度参加

韓南大学では、レベル別でクラスが分けられるので、自分の能力にあった授業を受けられました。文化体験などを通して、韓国文化にも触れることができ、週末には韓国人のお友達と会って有意義な時間を過ごすことができました。3週間という長い時間もあっという間に過ぎ、このプログラムを通して、韓国語の上達はもちろん、韓国文化の理解にも繋がりました。



松浦 悠介 / 人間科学科4年 / 北京農学院2019年度参加

一緒に美味しい北京ダックを食べて、パンダを見て、万里の長城に登って、現地の学生さんとも一緒に参加した日本の学生ともとても仲よくなることができました。中国の観光名所をたくさん巡って中国の文化に触れることができ、とても充実していて、帰りたくなくなるくらい楽しくて幸せな一週間でした！

# マレーシア・アメリカ

Malaysia・USA



TAR Univ. KDU Univ.  
TAR大学  
KDU大学

**学生交流プログラム**

- 実施期間 2022年度は休止
- 募集人数 ※例年10人
- 研修内容 語学学習、文化施設訪問、学生交流
- 単位認定 なし
- 宿 泊 大学寮またはゲストハウス

**グローバルインターンシップ**

- 実施期間 約3週間 2022年8月
- 募集人数 5人以上
- 研修内容 職業体験、語学学習
- 単位認定 グローバル科目「グローバルインターンシップⅠ(1)、Ⅱ(2)」2単位。
- 宿 泊 大学寮(個室)




MHCC.  
マウントフッド  
コミュニティカレッジ

- 実施期間 2022年度は休止
- 募集人数 ※例年10人
- 研修内容 語学学習、文化施設訪問、学生交流
- 単位認定 なし
- 宿 泊 ホームステイ

# 国内プログラム ニセコ

Domestic Programs

## 短期国際インターンシップ(ShiriBeshi留学)

北海道後志総合振興局主催の「ShiriBeshi留学」の公式プログラムに参加し、1ヶ月間ニセコ地区に滞在しながら、英語のインターンシップを行います。

- **実施期間** サマープログラム 8月上旬～9月上旬の公式プログラムを含む任意の期間  
ウインタープログラム 2月上旬～3月上旬の公式プログラムを含む任意の期間 ※参加期間は受入先企業と調整が必要です。
- **応募資格** 全学科申込みできますが、受入企業による面接等の選考があります。
- **研修内容** ホテルやレストラン等でのインターンシップを行います。
- **単位** 経済経営学部並びに、経営学部、経済学部、法学部、人文学部の2018年度以降入学生については、単位を修得できる制度があります。学部によって履修方法が異なりますので、参加を希望する場合は必ず教育支援課経営学科窓口(新札幌キャンパス)で相談してください。
- **参加費用** 交通費、保険料、宿泊費等、受入企業によって給与の支給や、宿泊先が無償で提供される場合があります。条件については、公式HPの受入企業一覧を確認してください。
- **応募期限** 公式HPで確認してください。
- **申込方法** 直接後志総合振興局へ各自で申し込みます。4月15日(金)までに教育支援課経営学科窓口(新札幌キャンパス)に相談し、申し込みをしてください。

ShiriBeshi留学 公式HP

[http://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/niseko\\_abroad.htm](http://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/ts/tss/niseko_abroad.htm)



## 長期国際インターンシップ

4ヶ月間ニセコ地区に滞在し、英語のインターンシップを行います。



- **実施期間** 11月中旬～3月中旬の間で約16週間(4ヶ月)  
※受入企業と調整
- **研修内容** ホテルやコンドミニアム等での運営補助業務を行います。
- **参加費用** 交通費、保険料、宿泊費等、待遇は、受入先企業や業務内容によって異なります。
- **申込方法** 教育支援課経営学科窓口(新札幌キャンパス)で申し込みを行います。
- **応募資格** 経済経営学部並びに、経営学部、経済学部の2018年度以降入学生(2年生から3年生)が対象です。受入企業による面接等の選考があります。
- **単位** 「長期国際インターンシップ」(16単位)履修を希望する場合は必ず、教育支援課経営学科窓口(新札幌キャンパス)で相談してください。
- **応募期限** 2022年4月15日(金)
- **受入先**
  - ① 緑の木株式会社(MnK)
  - ② 株式会社ニセコマネージメントサービス(NMS)
  - ③ HTM株式会社(HOKKAIDO TOURISM MANAGEMENT)
  - ④ ニセコビレッジ

# 国際プログラム等 参加状況

Data

## 2019年度実績

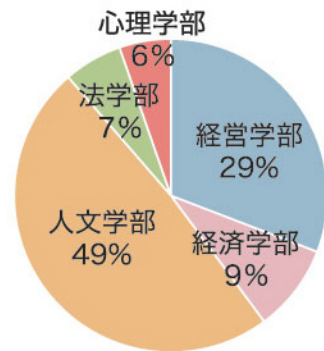
長期プログラム	欧米圏半期留学	10名
	交換留学	5名
短期プログラム	語学文化体験プログラム	13名
	グローバルインターンシップ	0名
	学生交流プログラム	21名
	ゼミ・正課授業	44名
	国内ニセコ留学プログラム	7名

## 2020・2021年度実績

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、各プログラムを中止しました。  
なお、代替プログラムとしてオンラインによる交流プログラム等を実施したものもあります。

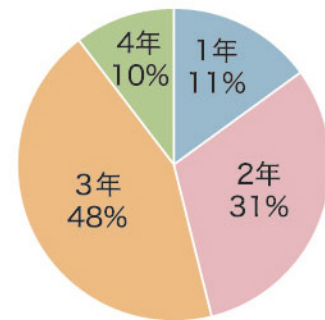


### 国際プログラム参加学生の所属学部



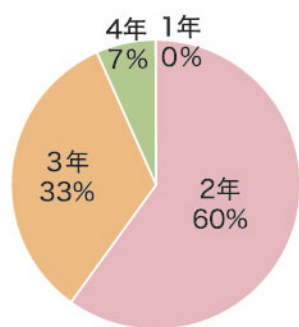
全学部から派遣されていることからわかるように、所属学部に関係なくグローバル体験できるのが札幌学院大学のグローバルプログラムの強みです。

### 国際プログラム参加学生の学年

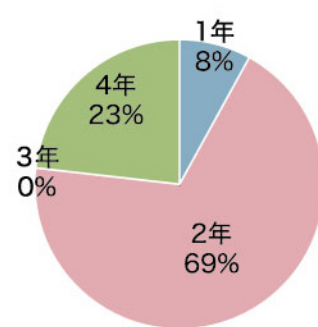


情報収集や資金準備等をするために2、3年次に参加する学生が多いですが、1年次から参加する学生も年々増加傾向にあります。

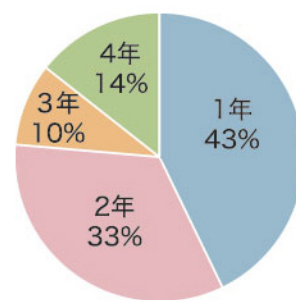
### 長期プログラム



### 語学文化体験プログラム(短期)



### 学生交流プログラム(短期)



各学年における参加状況の傾向として、1年生は滞在期間や費用、語学力面において比較的参加しやすい「学生交流プログラム」が多く、2年生以上では「長期プログラム」や「語学文化体験プログラム」など個人の能力や目的にあわせたプログラムの参加者が増えています。

※上記グラフはすべて2019年度実績に基づき作成

# 学内プログラム

On-Campus Programs

## 国際交流活動 International Exchange Activities

### 日本語教育・文化体験プログラム受入パティ

「日本語教育・文化体験プログラム」とは、本学の海外協定校に在籍する学生を対象とした日本語学習と文化体験を行う受入プログラムです。例年、本学で夏季と冬季に1か月間実施され、夏季、冬季合わせて延べ80名のプログラム生が参加しています。このプログラムでは、参加するプログラム生のサポートや交流を行うためのパティ制度があり、本学に在籍する学生であれば、誰でも参加することができます。パティ活動中は、プログラム生と共に週末に実施されるフィールドトリップや大学構内でのアクティビティに取り組み、プログラム生との交流を深めます。

### グローバル教育支援チューター

「グローバル教育支援チューター(以下:チューター)」は、外国人留学生に対して日本語やコンピューター基礎、論述・作文などの科目における学習サポートを教職員の指導の下で行います。活動は授業期間中とし、年に2回募集を行い、書類審査と面接の上で採用者を決定します。なお、チューターは、学内ワークスタディとして位置づけられており、就業力の向上や社会性を身につける、各個人の成長に繋がることを目的としています。

### 学生国際交流活動

「学生国際交流活動」とは、国際交流に関心のある学生が中心となり、学内にて行う様々な国際交流活動です。国際交流のイベント企画や運営などを学生自身が自主的に行い、自ら参加することで外国人留学生との交流を育むことを目的とします。また、海外協定校の交換留学生が来日する際、留学生のサポート(空港出迎え、アパート入居や、各種手続きにおけるサポートなど)も行っています。

上記の活動に関心のある方は、国際交流課へお問い合わせください。  
なお、募集は情報ポータルにてお知らせします。

## フェアトレード活動(札幌学院大学フェアトレードサークル) Fair Trade Activities

本学は、2016年から取り組んできたフェアトレードに関する教育・研究活動が評価され、2019年10月12日、(一社)日本フェアトレード・フォーラムより国内第2号(道内第1号)のフェアトレード大学に認定されました。そのフェアトレード推進活動を行う学生団体が、フェアトレードサークルです。消費を通じた身近な国際協力として世界の貧困撲滅につながる活動に取り組んでいます。国際協力に関心のある方は、国際交流課にお問い合わせください。

✉ [sgu.ftcircle@gmail.com](mailto:sgu.ftcircle@gmail.com)



# グローバル科目

Global Courses

## Challenge for Change -SGUでの学びを1年目からExcitingに-

学部学科を超えて教職員が設計・担当するグローバル科目(教養科目)と各種学内プログラムは、海外体験や留学生との交流を通じて言語・文化の多様性を学び、社会で必要とされるグローバルな視野を身につける機会を提供しています。



科目名(全て2単位)	科目の概要	配当学年
異文化グループワークA,B	留学生とのグループワークにより共通の課題に取り組み、異文化理解について体験的に学びます。アクティブラーニング形式なので積極的に参加する姿勢が求められます。	1年～
プロジェクトマネジメント入門	プロジェクトの企画から達成までをマネジメントするプロジェクトマネジメントのスキルを現役のIT企業社員の講師から学びます。グループワーク中心に進め、チームワークを磨きます。	1年～
TOEIC トレーニングA,B	初級者向けTOEIC対策講座。100点アップを目指します。	1年～
TOEIC トレーニング C,D	中級者以上向け TOEIC対策講座。100点アップを目指します。	1年～
日本語を教える A,B	現役の日本語講師が、日本語の仕組み、外国人への日本語の教え方、日本語教育能力検定試験対策をわかりやすく解説します。	1年～
海外スタディⅠ(1)	台湾南部の高雄市にある法学部法学日本語コースの学生との交流を通して国際性を磨き中国語または英語でのコミュニケーション能力を高めます。国立高雄大学で10日間の研修旅行を行います。	1年～
海外スタディⅠ(1)		1年～
海外スタディⅠ(2)	韓国ソウルにある東国大学校で実施する語学・文化体験プログラムに参加し、異文化交流のなかで国際的な教養と能力を育みます。	1年～
海外スタディⅠ(2)		1年～
海外スタディⅡ(3) *	学生が自ら学習計画を立てた海外での「研修」を単位認定します。事前申請し、審査の上、翌年度の履修が認められます。	1年～
グローバルインターンシップⅠ(1)	マレーシア・ベナンの協定校で3週間の英語研修とインターンシップを行います。多様な民族、文化が共存するマレーシア社会を理解する体験学習も充実しています。	1年～
グローバルインターンシップⅠ(1)		1年～
グローバルインターンシップⅡ(2)	国際ビジネスおよびホテルや観光業への英語でのインターンシップのための準備コースです。顧客対応のための英語や欧米やアジアからの観光客への対応方法を学びます。	1年～
グローバルインターンシップⅡ(2)		1年～
グローバルインターンシップⅡ(3) *	学生が自ら学習計画を立てた海外での「インターンシップ」を単位認定します。事前申請し、審査の上、翌年度の履修が認められます。	1年～
グローバルボランティアⅠ	チェンマイ大学(タイ)の協力の下、現地小学校での日本文化紹介ボランティアと村落でのホームステイなどを行う10日間程度の異文化体験交流プログラムです。	1年～
グローバルボランティアⅡ(1)		1年～
グローバルボランティアⅡ(2) *	学生が自ら学習計画を立てた海外での「ボランティア活動」を単位認定します。事前審査し、審査の上、翌年度の履修が認められます。	1年～

※時間割等の詳細は、別冊「シラバス」にて確認してください

\*詳細は国際交流課へお問い合わせください

# 国際交流関連施設

International Exchange Related Facilities

## グローバルラウンジ Global Lounge



グローバルラウンジは、江別キャンパスL館2階エレベーターホール横に設置されている交流スペースです。外国人留学生と日本人学生との交流や海外研修発表、各国の食文化イベントなどの国際交流活動を行うことができる施設です。施設内には、留学や国際交流活動の情報、海外の雑誌や留学体験記なども保管されており、海外に関心がある学生が誰でも自由に閲覧できるようになっています。

## 国際交流課 International Exchange Office

3号館1階(江別キャンパス内)



協定校への交換留学や語学文化体験プログラムなど、国際プログラムに関する相談や、留学申請手続、国際交流活動に関するサポートを行っています。また、外国人留学生の入国手続、在留資格の申請・更新手続や、学生生活全般のサポート業務も行っています。わからないことがあれば、遠慮なく問い合わせてください。

### 窓口時間

平日(水曜を除く)	水曜日	土曜日
9:00 ~ 16:40	9:00 ~ 15:00	9:00 ~ 11:40

※11時20分～12時20分までは昼休みのため閉室とします。

※土曜日は交流プログラムの実施等により閉室とする場合があります。なお、閉室とする場合、事前に案内します。